
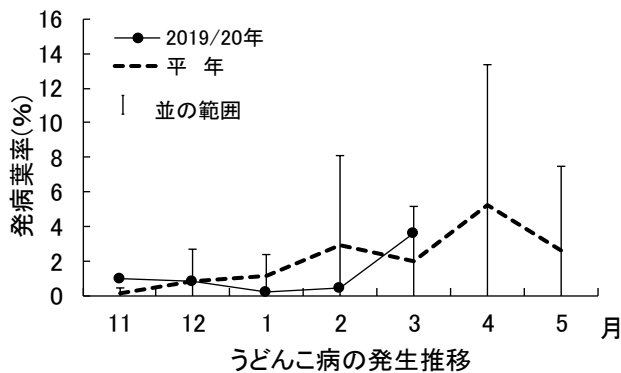


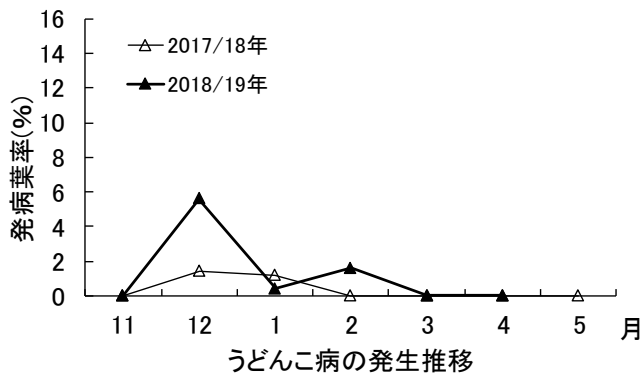
作物	とうがん	地域	宮古群島
病害虫名	① うどんこ病		
予報	4 月の発生量 (平年比)	並	
	3 月からの増減傾向	↗	
予報の根拠	3 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)	栽培後期にあたり草勢が低下するため	

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



・発生ほ場率：60% (平年値：22.4%)

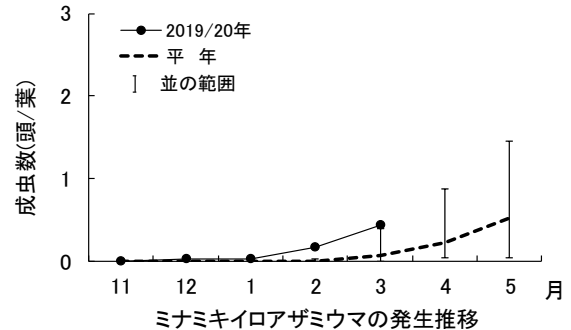
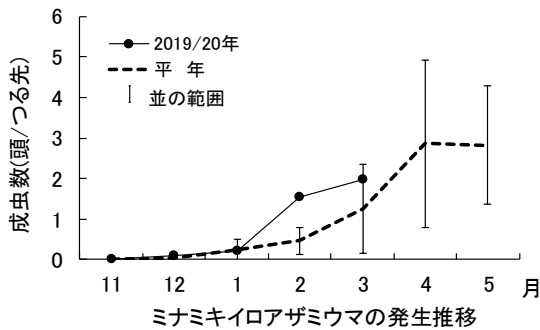
防除のポイント

- ・発生源となる不用な老葉・下葉を除去し、透光通風をよくする。
- ・除去した葉はほ場内に放置せず、ポリ袋等に入れるなどして持ち出し処分する。
- ・薬剤防除は予防散布に重点をおく。

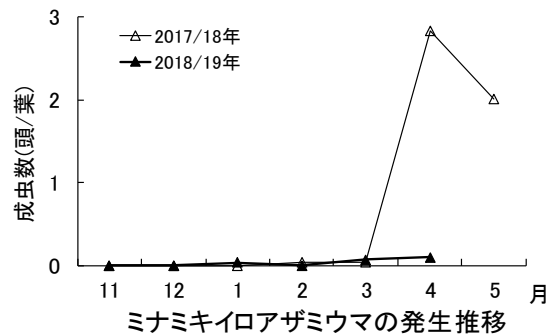
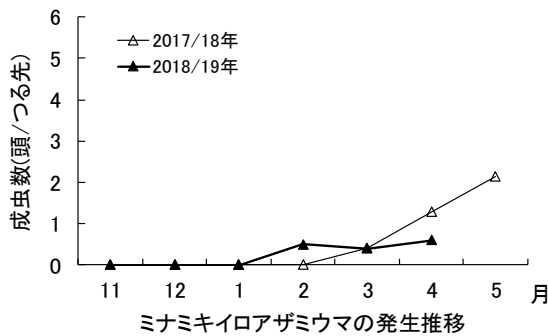
作物	とうがん	地域	宮古群島
病害虫名	② ミナミキイロアザミウマ		
予報	4 月の発生量 (平年比)	やや多	
	3 月からの増減傾向	↗	
予報の根拠	3 月の発生量 (平年比)	やや多	
	その他 (気象要因など)	今後 1 か月の気温が平年より高い見込み	

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



・発生ほ場率：80% (平年値：73.5%)

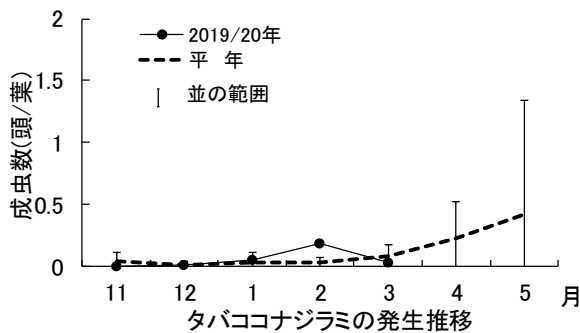
防除のポイント

- ・ほ場周辺の雑草は発生源になるので除草を行う。
- ・多発すると防除が困難になるので、つる先を観察し早期防除に努める。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

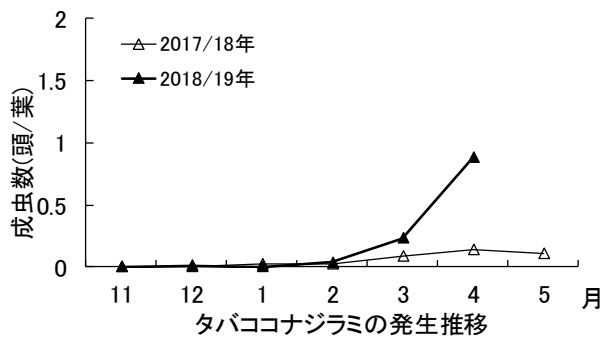
作物	とうがん	地域	宮古群島
病害虫名	③ タバココナジラミ		
予報	4 月の発生量 (平年比)	並	
	3 月からの増減傾向	↗	
予報の根拠	3 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)	今後 1 か月の気温が平年より高い見込み	

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



・発生ほ場率：20.0%（平年値：36.7%）

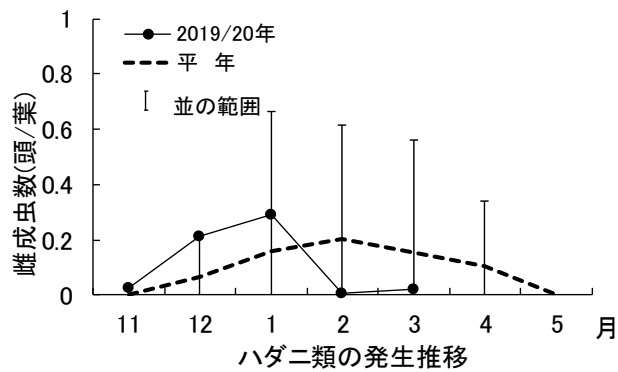
防除のポイント

- ・ほ場周辺の雑草は発生源になるので除草を行う。
- ・多発すると防除が困難になるので、葉裏を観察し早期防除に努める。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

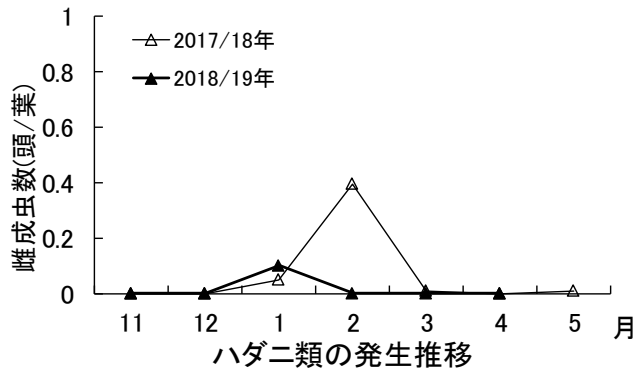
作物	とうがん	地域	宮古群島
病害虫名	④ ハダニ類		
予報	4 月の発生量 (平年比)	並	
	3 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	3 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



・発生ほ場率：20.0%（平年値：12.2%）

防除のポイント

- ・気門封鎖型薬剤の散布を主体とした防除を行う。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。